フォーマットを変更しない。ＭＳ明朝10.5ポイントで記載。

数字はは半角。見出しは2字換算。

――――（以下に記入）――――

**「佐藤市長の公約に基づく初めての当初予算を審査」**

**令和6年度一般会計予算**

**岩作の道路拡幅（写真①）**

Ｑ岩作旧市街地狭あい道路整備事業（進捗率70％）は、令和6年度中に工事終了か。

Ａ終了する予定である。

**ホテル建築申請に備えて**

Ｑホテル等建築審議会とは、どのような審議会か。

Ａ宿泊施設の建築申請を受けた場合に、ラブホテル等建築規制条例に適合するかを審議する。

**せせらぎの径修繕（写真②）**

Ｑせせらぎの径修繕事業は、令和6年度工事予定となっているが、令和7年度に完成か。

Ａ令和5年度に市民ワークショップと詳細設計を行った。その設計成果を基に、令和7年度に工事を実施し、完成する予定である。

**長久手を観光地に**

Ｑ観光交流協会支援事業費2,150万円は、令和5年度の1,700万円から増額されている。どのような体制を求めるのか。

Ａ市内に観光客を呼び込むため、ＳＮＳの発信、撮影スポットなどを充実させる力のある人材を取り込むためのもので、協会の体制を強化していく。

**防災備品の計画的購入（写真③）**

Ｑ避難所環境整備事業は、どのような内容か。

Ａ令和6年度は簡易ベッド、寝袋、簡易トイレなどを購入予定で、市内3カ所の拠点防災倉庫で保管して、災害時には各避難所等へ運んで使用する。

**古戦場ガイダンス施設の今後は**

Ｑ古戦場再整備事業の展示制作業務委託は、令和6年度と令和7年度を合わせ約3億円の制作業務を発注することになるが、どのような内容か。

Ａ令和6年度は主に映像コンテンツを作り上げていく業務に2,200万円、令和7年度はガイダンスシアター、進軍の経路とジオラマ、ガイダンス施設の目玉となる合戦図屏風のケースなどに約2億8,000万円の支出を予定している。

**20歳のお祝いをジブリパークで**

Ｑ二十歳の集い事業は、「式典後はジブリの大倉庫に入場して、特別な日の思い出づくりに彩りを」ということだが、これまでの参加者は対象者の半数程度にとどまっている。当日、都合がつかない人やさまざまな事情で参加できない人もいるので、ジブリの大倉庫のチケットは、対象者が希望すれば受け取れるようにできないか。

Ａ対象となっている全ての方が入場できるように手配する予定である。

**実績に基づく減額**

Ｑ障害児日常生活用具給付費は、令和5年度に比べ減額しているが、なぜか。

Ａ令和5年度の実績見込みが想定より伸びなかったため、減額した。

**目的は高齢者の生きがい・健康づくり**

Ｑ長生学園事業の予算は、令和5年度に比べ減額しているが、どのような状況か。

Ａ実行委員会形式で運営しているが、実行委員のなり手不足などから謝礼を減額した。また、令和6年度も長島温泉のバス事業は実施しないことが実行委員会で決定している。

**子ども医療費の支給対象者を拡大** **（写真④）**

Ｑ子ども医療費支給事業は、令和5年度と比べて1億円近く増額しているが、なぜか。

Ａ高校生世代の通院費の無償化による約2,700万円の増額と、近年、医療費が増加傾向にあり、その増加見込み分である。

**産後の心と体をサポート**

Ｑ産後ケア事業委託408万1,000円の内訳は、どのようか。

Ａ宿泊型、通所型、訪問型があり、宿泊型は単価3万円×120日で360万円、通所型は単価2万円×20日で40万円、訪問型は単価5,342円×15日で8万130円で、合計408万1,000円を計上した。

**50歳以上を対象に**

Ｑ帯状疱疹予防接種助成金について、ワクチンは2種類あり、自治体によって助成内容が異なるが、本市の助成額や回数はどのようか。

Ａ2回接種するワクチンは1回あたり1万円を2回助成し、1回接種するワクチンは4,000円を助成する。

**西小学校のプールはどうなる（写真⑤）**

Ｑ指導を外部委託したため使用しなくなったが、プールの維持管理費は計上されているのか。

Ａ計上していない。解体も含め、どのようにしていくかが課題である。

|  |
| --- |
| **賛成討論**  新規や拡充等多くの事業を行うにあたり、老若男女、市民全体に向けた市民サービスを低下させることのないよう要望する。市民の声を聴き、市民の今を支え、まちの未来を創る新たな市政に期待する。  **反対討論**  政令により2025年までに地方公共団体の基幹業務システムを統一・標準化するが、自治体独自の政策を追加するには費用がかかる。統一・標準化は、地方自治体の自治権が問われるため反対する。 |

**採決の結果、賛成多数にて原案のとおり可決**

**民間による子育て相談**

Ｑ新規に行う地域子育て相談委託は、どのような内容か。

Ａ子育て家庭が日常的に相談できる環境を整え、地域の関係機関と連携し、ニーズ把握、助言・支援などを行う。

**令和6年度卯塚墓園事業特別会計予算**

Ｑ第3期卯塚墓園整備工事費は、1億7,630万円を借り入れて約600区画を整備するとのことだが、何年間ぐらいで売却できるか。

Ａ10年をめどに考えている。

**採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決**

**令和6年度下水道事業会計予算**

Ｑ公営企業会計業務委託は、令和5年度より約600万円増額しているが、どのような事業を行うのか。

Ａ今ある経営戦略は、令和2年度からの10年間で策定したが、3年から5年ごとに改定するよう国から通知があり、令和6年度に改定を予定している。

**採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決**

**令和5年度一般会計補正予算（第12号）**

**異例の再審査**

繰越明許費に含まれている古民家移築事業に関わる費用について、令和5年度の当初予算では「古民家を市民の手で解体し、古戦場公園へ移築するため」の費用として計上され、すでに事業者との契約が完了していた。

　その後、市長選挙時の公約で「古民家の必要性を市民に問う」を掲げて佐藤市長が当選し、令和6年2月6日に「移築をしない」と発言されたため、それを前提として、２月27日の総務くらし建設分科会で、この補正予算を審査した。

　しかし、3月5日の会派公明党ささせ順子議員の代表質問「文化財の保護に関すること」において、教育委員会が権限を有する事務について、補助執行という立場を越えて市長が独断で判断したことは越権ではないかとの指摘があり、それを受けて、3月8日の本会議にて、市長から「古戦場公園への古民家の移築中止についての判断及び、それに基づく本定例会における一連の発言は**撤回**する。今後、この件の判断は、法令に則り教育委員会に委ねる」との発言があった。

　分科会での審査以降、採決に影響を及ぼす状況変化があったことから、3月13日の予算決算委員会で再審査を行った。

Ｑ当初、移築費用として地方創生臨時交付金2,500万円の交付を見込んでいたが、市長の中止判断で、交付金の申請ができなかった。今後、一般会計を使っていくのか。

Ａ教育委員会の結論が必要なため、まだ答えられない。

Ｑ前市長も越権行為だったのか。

Ａ教育マスタープラン、古戦場公園再整備計画に基づき教育委員会に報告しながら、副市長以下の職員が事務を進めた。予算の執行権限は市長にあり、越権行為ではないと考えているが、今後検証していく。

**採決の結果、賛成全員にて原案のとおり可決**

歴史民俗体験施設整備事業の執行にあたって、附帯決議が賛成全員にて付されました。

|  |
| --- |
| **附帯決議（要旨）**  歴史民俗体験施設整備事業の予算執行は下記の事項に留意して速やかに進めること。  1 古民家は、文化財保護法に則り、施策を講ずること。  2 令和4年度予算の附帯決議「善意の第三者である古民家寄附者の意思を損なわないようにするため、早急に撤去、保管し、整地をすること。」を踏まえ、適切に執行すること。また今後は、一般財源を大きく圧迫する事のないよう、経費の節減に努めること。  3 法令に則り、今後は、文化財行政は教育委員会の方針（決定事項）に従うこと。  4 今後の古民家に関する一連の状況は、積極的な情報発信とともに説明をすること。 |

＞＞キーワード

**撤回**：一般的には発言した内容を取り消すことを指すが、市議会本会議での発言の取消し・訂正を行う場合は、会期中に議会の許可が必要となる（長久手市議会会議規則第62条）。今回の市長発言の撤回は取消しまでには至っていないため、本会議の議事録としては残ることになる。

―――――――――――――――

【写真キャプション】

①令和6年度中に事業完了を目指す岩作旧市街地狭あい道路

②令和7年度に修繕工事を実施予定のせせらぎの径

③市内3中学校区に整備されている拠点防災倉庫

④令和6年10月1日から高校生世代に対象拡大

⑤使用されていない西小学校のプール